

問題雑草 スマート解決!

農林水産省登録
第23675号

水稻用 初・中期一発処理除草剤

OAT

スマート 1キロ粒剤

田植同時処理も
できます。



抵抗性雑草で
お悩みですか？



アゼナ類



ヨナギ



ヘラオモダカ



ホタルイ



OAT アグリオ株式会社

水稻用 初・中期
一発処理除草剤

OAT

非SU剤

スマート1キロ粒剤

農林水産省登録 第23675号

●有効成分：フェントラザミド……2.0%

ベンゾピシクロン……2.0%

ベンゾフェナップ……8.0%

●人畜毒性：普通物※

※毒劇物に該当しないものを指している通称

特長

1. 広範囲の水田雑草に効果が高い、非SU(スルホニルウレア)系の初・中期一発処理除草剤

ノビエをはじめとする水田一年生雑草はもちろん、ウリカワ、ミズガヤツリ等の多年生雑草や、SU系除草剤に感受性の低下したホタルイ、コナギ、ヘラオモダカ、オモダカ、アゼナ等にも高い除草効果を発揮します。

2. 安定した効果

ノビエの発生前から2.5葉期までの散布で、安定した除草効果を発揮します。

3. 抑草持続効果が長い

各種の水田雑草に対し、50日程度の抑草効果が期待できます。

4. 水稻に対し優れた安全性

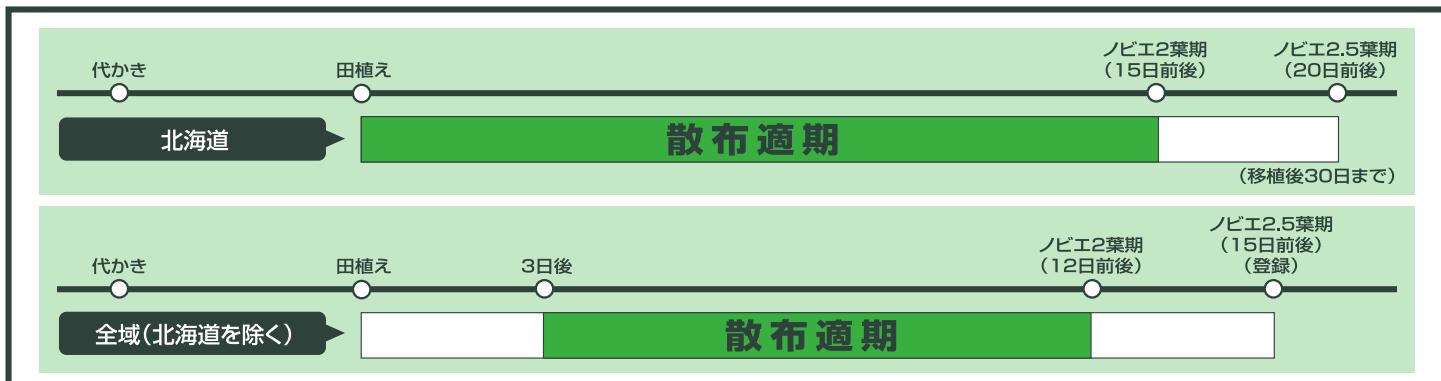
各有効成分とも移植水稻と各種雑草との間に選択性が高く、移植後早い時期の散布でも移植水稻に対する影響はほとんどありませんので、安心して使用できます。

■適用雑草および使用方法

平成27年7月現在の登録内容

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当たり使用量	総使用回数	使用方法
移植水稻	水田一年雑草及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ オモダカ ヒルムシロ	移植直後～ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで	1kg	本剤……………1回 フェントラザミド剤……………1回 ベンゾピシクロン剤…2回以内 ベンゾフェナップ剤…2回以内	湛水散布
		移植時			田植同時散布機で 施用

■上手な使い方



■使用上の注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに、時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布してください。ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヘラオモダカは2葉期まで、オモダカは発生始期まで、ヒルムシロは発生期までが本剤の散布適期です。
- オモダカは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないので、必要に応じて有効な前処理剤または後処理剤と組み合わせて使用してください。連年施用することにより、さらに効果が向上します。
- 苗の植付けが均一となるように、代かき及び植付け作業はていねいに行ってください。未熟な機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深3~5cm)のまま田面に均一に散布し、少なくとも7日間は入水、落水、かけ流しをせず、止水管理を行ってください。但し、田面が露出し、土壤表面に亀裂がある恐れがある場合は給水してください。
- 下記のような条件下では、初期生育抑制を生じる恐れがあるので、使用を避けてください。特に、これらの条件が重なる場合は、初期生育が

著しく抑制されるので注意してください。

- ①異常高温の時、あるいは散布後数日以内に梅雨明けになるなど異常高温が予想される時
- ②活着遅延を生じるような異常低温の時
- ③砂質土壌の水田及び漏水の大きな水田(減水深2cm/日以上)
- ④軟弱な苗を移植した水田
- ⑤極端な浅植の水田
- ⑥植え穴の戻りが悪い水田
- 本剤はその殺草特性からいぐさの生育を阻害する恐れがあるので、いぐさの生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意してください。
- いぐさ栽培予定水田では使用しないでください。
- 梅雨時期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は、除草効果が低下する恐れがあるので使用を避けてください。
- 移植前に生育したミズガヤツリには効果が劣るので、物理的防除方法などを用いて移植前に防除してから使用してください。
- 本剤を散布した水田の田面水を他の作物の灌水に使用しないでください。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術資料も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 誤食などのないよう注意してください。
- 眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに洗い、眼科医の手当を受けてください。
- 皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うかいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体质の人は取扱いに十分注意してください。
- 散布後は水管管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚場では使用しないでください。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 保管…直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥し子供の手の届かない場所に密封して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●防除日誌を記帳しましょう。

本資料は平成28年7月現在の知見に基づいて作成されております。